

事後評価結果

			番号	2
事業名	経営体育成基盤整備事業	地区名	万力期地区	
着工年度	平成19年度	関係市町村名	旭市	
事業完了年度	平成28年度	事業主体名	千葉県	
〔事業内容〕				
1 受益面積：83.4ha 2 総事業費：1,360,677千円 3 工期：平成19年度～平成28年度（10年間） 4 事業量：整地工：A=83.4ha（田56.8ha、畑26.6ha） 用水路工：L=5.9km（機場1箇所） 排水路工：L=10.6km 道路工：L=8.5km 暗渠排水工：A=66.3ha				
内部評価結果	<p>本事業の実施により、ほ場の大区画化と併せて用排水路、暗渠排水路及び道路が整備され、大型農業機械の導入による農作業の低コスト化・省力化を図ることができた。</p> <p>さらに、個別担い手3名と2つの農業生産法人に農地の利用集積を図っており、ハウスを利用し、ミニトマト・キュウリ等の施設園芸を行っている。</p> <p>今後、担い手の効率的な作業のために、より一層の農地利用集積が課題となってくる。</p> <p>以上より本地区は【AA】事業計画どおりの効果が得られている。</p>			
審議結果	<p>該当するものの()に 印を記入</p> <p>()【AAA】事業計画以上の効果が得られた</p> <p>()【AA】事業計画どおりの効果が得られた</p> <p>()【A】概ね事業計画どおりの効果が得られた</p> <p>()【F】事業計画どおりの効果が得られなかった</p>			
審議会意見	<p>事業計画どおりの効果が得られている。</p> <p>水田の整備に合わせてハウスの集約が図られ、良好な営農が展開されている。</p> <p>施設園芸において女性や高齢者が働きやすい環境を整えるために、意見を取り入れていただきたい。</p> <p>規模拡大にあたっては、農地利用集積のための地域の合意形成や、労働力の確保が課題となるので、引き続き地元への支援をお願いしたい。</p>			